

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-4-1	個別の支援計画等に基づいて、利用者の望む自立した生活を送れるよう支援を行っている
タイトル①	達成可能な目標を掲げて、限られた期間にステップアップできるように支援している	
内容①	訓練期間が限られているので、その中で自立に向けてどのような支援ができるか考えながら、支援している。一人暮らしをめざしていても、障害特性や性格、できることやできないことは利用者ごとに異なっている。個別支援計画に「現状から達成可能な目標」欄を設け、利用者それぞれに合ったステップアップを図っている。服薬遵守や生活習慣病対策、日中活動先を確保するための職員同行による福祉作業所等への見学、関係機関との連携のほか、プログラムや職員との話し合いを通じて、充実した余暇活動を見出すための取り組みにも努力している。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-4-8	【自立訓練(生活訓練)】利用者が自立した生活を地域で送ることができるよう、日常生活の訓練や生活についての相談等の支援を行っている
タイトル②	関係機関と連携し、話し合いを重ねながら、地域生活移行に向けて支援している	
内容②	地域でいろいろありながらも継続した生活をし、その生活の中で楽しみを見つけて、体調の維持につなげていくことが重要だと考え、そのための準備期間としてたまこヒルズでの生活が有効に活用されるよう取り組んでいる。そのためには、午前・午後のプログラムへの参加だけでなく、利用者の体調や要望をもとにした個別支援にも力を入れている。地域や医療機関など、他機関の支援者と密に連絡をとり、必要時に話し合いを行ない、福祉制度の手続きのサポート、期間終了後のアフターフォローを通じて、安定した地域生活が確立できるよう支援している。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目		
タイトル③		
内容③		

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	毎週行なわれる利用者ミーティングや各種のアンケートを通じて利用者の意見を把握し、職員が共有して運営に反映させている
	内容	毎週利用者ミーティングを開催し、予定の確認や事務連絡のほか、意見交換を行なっている。利用者の提案によって、クリスマス会で提供されるパスタの種類が決められたり、就労している利用者のための入浴可能時間が変更されるなど、利用者の意見が運営に反映されている。利用者の満足度を上げるために各種のアンケートを実施し、プログラムの満足度は活動ごとに、食事については夕食だけでなく、昼食に配達される弁当についても、味や量、値段等の意見を聴取している。アンケートの回答は職員会議で共有し、必要に応じて改善に結びつけている。
2	タイトル	体を動かすプログラムを中心に、集団・個人のさまざまな活動が可能で、生活技能向上にも力を入れている
	内容	プログラム参加を通じて、生活リズムの改善、基礎体力の回復、対人面の向上をめざしている。法人として近くに体育館やテニスコートを持っており、テニスやバドミントン、ウォーキング等、毎日のように体を動かすプログラムが組まれている。運動が苦手だったり、集団行動になじめない利用者に対しては、体育館でウォーキングしたり、散歩や美術など、一人のできる活動が可能で、職員が個別に支援している。調理実習やみんなで掃除をする時間を設けるなど、生活技能の向上にも力を入れている。
3	タイトル	法人の中核事業所として法人各事業所や関係機関と連携し、利用者の多様なニーズに対応できるよう支援に取り組んでいる
	内容	法人は、医療機関や地域生活支援センター、グループホームなどを運営している。当該事業所はその中核として、同一法人内の各事業所と相互に協力・連携を図り、利用者の安定的な生活に向けて支援の継続性に配慮し、かつ単独事業所では提供できないサービス提供と相まって一人ひとりの利用者支援の充実を図っている。理事長を始め各事業所の代表が集まる幹部会議を中心に、各利用者の状況の共有化と調整を図り、さらに、地域関係機関との連携のもとで、利用者の多様なニーズに対応できるように取り組んでいる。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	事業継続計画の具体化やリスク対策の強化に向けた取り組みの推進に期待したい
	内容	事業所の立地条件や現状を踏まえ、耐震診断や外壁塗装、周辺の枯れ木処理など安全・安心の施設運営に努めている。防災計画に基づく防災訓練を実施している。また、感染症対策のマニュアルを基本として、新型コロナ感染症対応マニュアルおよび事業継続計画(BCP)を作成している。災害等におけるBCPの策定については、法人全体で検討がなされている。新型コロナ対策BCPのみならず、災害や深刻な事故等に対するBCPの策定や具体化など、様々なリスク対策の強化に向けた今後の取り組みの推進に期待したい。
2	タイトル	業務ごとの手順書や記入様式の整備と職員への周知による業務水準の向上に期待したい
	内容	宿泊と通所での利用者を受け入れる多機能型であり、生活・文化的・スポーツ活動のプログラムと生活支援から就労支援まで多様なサービス提供をしている。支援のための事務や公的手続きなども業務範囲であり、業務は多岐に渡っている。基本的な手順書は作成済みだが、詳細な手順書やマニュアルの作成には至っていない。利用者の障害特性に合わせた柔軟な支援を行なうが日により対応が異なり、1日4回の申し送りでも共有しているため文書化には労を要するが、新任職員や担当以外の職員でも円滑に支援にあたれるよう、手順書の整備と周知に期待したい。
3	タイトル	生活習慣病の予防や改善に向けて、利用者の気持ちに配慮しながら適切な体重管理や栄養摂取ができるための取り組みに期待したい
	内容	定期面談や活動プログラムの中で健康に関する情報を提供し、利用者とし話し合いを重ね、個別支援計画の課題に挙げて、改善のために取り組んでいる。ただ、制限の多い入院生活から自由に好きなものを食べることができる環境に移ったことで、適切に栄養や体重を管理することが難しい例が少なくない。糖尿病など、生活習慣病に罹患している利用者もいるため、利用者の気持ちも大切にしながら、体重や食事への自覚を促す支援が求められている。今後は、栄養士や薬剤師など、他機関の専門職の力を借りつつ、効果ある対応への取り組みに期待したい。